



市報

平成17年  No.454

12月



稲田幼稚園で、そば会。

◎主な内容

- ☆新「笠間市」の市章が決定……………P 2
- ☆笠間市のこの一年……………P 3
- ☆いばらき教育の日……………P 4
- ☆「エコフロンティアかさま」
監視委員会の活動……………P 5
- ☆わだいろいろ……………P 8
- ☆情報コーナー……………P 16
- ☆図書館だより……………P 18

快晴の11月21日
稲田幼稚園で
そば会が開かれました

そば粉はもちろん地元産
具となる野菜も自家製です

ゆでたて・あつあつの秋の恵みに
全員そろって、『おかわり！』

新「笠間市」の市章が決定しました

第9回合併協議会において、長崎県の草野^{くさの}敬一^{けいいち}さんの作品が最優秀賞に選ばれました。

最優秀賞



デザインの趣旨

3市町の合併を意味する強い団結の輪で、笠間市の頭文字「K」を表現。人も緑も水もいきいき輝く姿や、また、列車や自動車道等の交通の要衝としての利便性も表し、「住みよいまち、訪れてよいまち、笠間市」をイメージしています。

※市章は、このデザインを基本として、一部修正を加えたものになります。

来年3月19日に、笠間市、友部町、岩間町の3市町が合併して誕生する新「笠間市」の市章（シンボルマーク）を制定するに当たり、7月1日から8月10日まで、広く一般公募した結果、966点の応募がありました。

これらの作品を、合併協議会等において選定した結果、最優秀賞（採用作品）には、長崎県の草野 敬一さん（50歳）の作品が選ばれました。

草野さんの作品は、市の旗、バッジ、看板、封筒などに幅広く使われることとなります。皆様からのたくさんのご応募、誠にありがとうございました。

笠間市のこの一年

時は師走。様々なことが駆け巡った平成17年も、もうじき幕を閉じようとしています。

今年、JR福知山線の脱線事故やロンドン同時多発テロ、ハリケーンによる米国被害など、悲惨なニュースが飛び込んできました。しかし、日本人宇宙飛行士・野口聡一さんが搭乗したスペースシャトル「ディスカバリー」の打上げ成功、愛・地球博「愛知万博」の開催、つくば市と秋葉原を最速45分で結ぶ「つくばエクスプレス」の開業、紀宮さまのご結婚など、明るいこともたくさんありました。

当市では、今年2月、笠間市・友部町・岩間町合併協議会が設立され、来年3月19日の新笠間市の誕生を目指して、新たなまちづくりのための作業が着々と進められており、11月8日の第9回合併協議会では、新市の市章が決定されました。また、公共処分場「エコフロンティアかさま」が開業したほか、「かさまをよくする市民会議」は、機構の再編によって効果的な市民運動を展開してきました。一方、観光や文化面で動きがあったのも平成17年。笠間稲荷門前通り商店街協同組合が仕掛けた初のイベント「ふあっしょん抄」や、著名なグラフィックデザイナーと稲田の石匠が手を組んだ「いなだストーンエキシビジョン」、そして「笠間ファン倶楽部」の旗揚げなど、新たな企画も登場しました。

1月	市立図書館のサービスカード登録者が、昨年4月の開館以来1万人を突破（1月8日）
	「かさまをよくする市民会議」の行動体制を再編・強化（1月23日採択）
2月	笠間市国際交流協会が創立10周年（記念式典2月5日）
	笠間市・友部町・岩間町合併協議会が設立（2月21日）
	第1回合併協議会を開催（2月23日・笠間市総合公園管理棟）
3月	第2回合併協議会を開催（3月2日・友部町中央公民館）
	第3回合併協議会を開催（3月12日・岩間町海洋センター）
	笠間市・友部町・岩間町の合併に関する住民説明会を開催（3月19日）
	第4回合併協議会を開催（3月22日・笠間市中央公民館） 合併協定書に調印
	笠間市次世代育成支援行動計画「かさまっ子プラン」を策定
4月	山の大掃除「佐白山クリーン作戦」に市民約400人が参加（4月10日）
	第34回「笠間つつじまつり」が開幕（4月16日～5月8日）
5月	第24回「陶炎祭（ひまつり）」に24万人が来場（4月29日～5月5日）
	市内一斉に清掃活動を実施（5月29日）
6月	第5回合併協議会を開催（6月2日・笠間市中央公民館）
	笠間市観光協会が設立50周年（記念講演会6月27日）
7月	第6回合併協議会を開催（7月5日・友部町役場）
	市民挙げての奉仕作業 河川清掃を実施（7月10日）
8月	公共処分場「エコフロンティアかさま」が開業（8月1日）
	第7回合併協議会を開催（8月8日・岩間町役場）
	第15回「笠間のまつり」開催（8月16日・20日）
9月	市民約50人がモデルを務めた初のイベント「ふあっしょん抄」（9月18日）
	第8回合併協議会を開催（9月28日・笠間市民体育館）
10月	「笠間ファン倶楽部」の旗揚げ 華道家・假屋崎 省吾さんが応援（10月10日）
	第1回「いなだストーンエキシビジョン」開催（10月8日～10日）
11月	第16回「匠のまつり」、「いばらきストーンフェスティバル」同時開催（11月2日～6日）
	第9回合併協議会で、新「笠間市」の市章が決定（11月8日・友部町社会福祉会館）
12月	第7回「笠間シティマラソン」に県内外からランナー1,516人が参加（12月4日）

いばらき教育の日



朝のあいさつ運動（笠間幼稚園、笠間小学校、笠間中学校合同）

11月1日は「いばらき教育の日」、11月は「いばらき教育月間」

まち全体が学校になる

今、教育力の低下や子どもたちの道徳・公共心の欠如など、様々な教育問題が広まってきています。そこで県では、社会全体で教育の重要性を再認識するため、昨年6月、「いばらき教育の日」を定める条例を制定しました。この条例では、みんなで教育を考える契機として、毎年11月1日を「いばらき教育の日」とし、11月を「いばらき教育月間」と定めています。教育月間中は、県、市町村、各種団体などが主体となり、各地でこの趣旨にふさわしい様々なイベントが行われ、まさしく「まち全体が学校」になりました。

笠間市の取り組み

笠間市では、毎年6月と「いばらき教育月間」の11月に、幼稚園・小・中学校、笠間高校がPTAと連携し、「さわやかマナーアップキャンペーン」を実施しています。11月には、『笑顔であいさつ、すすんであいさつ』を標語にした朝のあいさつや、交通マナーと身だしなみの励行、通学路の清掃などを行い、子どもたちから地域に向けて、マナーアップのメッセージを送りました。

一方、「いばらき教育月間」に合わせて、家庭や学校、地域社会

が連携して教育の充実を図ろうと、各幼稚園と小・中学校で、様々な学校公開事業が展開されました。

笠間・稲田幼稚園の「おじいちゃん・おばあちゃんとの交流」、笠間小学校の健康音楽集会、東小学校の「なべっこ祭り」、佐城小学校の「さしろっ子祭」、箱田小学校の学習・活動公開や読書集会、南小・南中学校の小中連携教育推進事業発表会、稲田小学校の豊年祭、各中学校の文化祭や授業公開など、地域と学校が一体となった幅広い教育事業が展開されました。また、青少年育成笠間市民会議や笠間市子ども会育成連合会、公民館などが主体となり、地区運動会や親子ハイキング、楽しいレクリエーション等も実施されました。学校の枠を超えた様々な取り組み、子どもたちが地域に送るメッセージに、今後もご注目ください。



11月8日に開かれた東小学校の「なべっこ祭り」

活動を開始しました 『エコフロンティアかさま監視委員会』

エコフロンティアかさま監視委員会（青木 邦久委員長）が設置されて間もなく1年になりますが、今年8月の開業を受けて、その活動も本格化してきました。

監視内容も、場内各施設での処理状況、場外での搬入車両対策など、広範囲にわたっています。

14人の監視委員の活動状況についてお知らせします。

◆ **工事中の監視活動をしました**

委員会の設置当初は勉強会を中心に活動してきましたが、今年6月と7月には、14人の委員を2班に分けて、交互に工事中の監視活動を行いました。

監視内容は、工事用車両の運行対策として、どのような安全策を講じているかなど、主に交通災害の未然防止について監視しました。

また、その後開かれた環境保全事業団との意見交換では、工事用車両としての表示方法が適切かどうかや、安全教育の内容などについて、意見を交わしました。

◆ 開業後の監視活動は定期的に

8月の開業後は、定期的に監視活動を実施しています。監視内容が多岐にわたるため、適宜項目を設定して監視していますが、周辺環境のモニタリング調査では、既の実施された項目のデータ提供を受けて監視しました。

結果は、一般大気、騒音、悪臭、場内雨水排水、地下水、浸出水、土壌について、基準値内にあるというものでした。

また、9月16日には、鳥インフルエンザ鶏体処理の緊急監視活動を実施し、医療廃棄物と同様に処理（専用レーンに乗せて容器ごと直接溶融炉に投入）するとした処理方法が、適切に行われていることを確認しました。

● 主な監視項目は次のとおりです

- ① 環境モニタリング
- ② 施設の維持管理
- ③ 施設モニタリング
- ④ 搬入車両等対策
- ⑤ 廃棄物の受入基準

監視委員会では、これからも、市民の皆さんに安心してもらえるよう、監視活動を行っていきます。



廃棄物の処分状況の監視活動



搬入された廃棄物の監視活動

伝統文化こども教室

日本の伝統美を通して、豊かな感性を育む

茶道や華道、伝統芸能など、日本古来より伝承される文化を、子どもたちに知ってもらおうと、文化庁による「伝統文化こども教室」が各地で開催されている中、笠間市では、生け花と茶道教室が、中央公民館を中心に、来年2月まで開かれています。

こども生け花教室

伝統文化「生け花」を通して、四季の移り変わりを知り、花に心を寄せて、豊かな情操を育むことを目的に、文化庁の委嘱で「伝統文化ジュニアいけ花講座」を開いています。

講師は笠間市華道連合会の会員で、対象は小学3年生から6年生。笠間焼の器づくりのほか、10月8日には、県立吾国山洗心館の周辺を散策しながら、手づくりの花器に、自由な発想で野草を生けました。



子どもたちの自信作「ジュニアいけ花講座作品展」

こども茶道教室

おもてなしの心、暮らしの中で季節を楽しむ心遣いなど、茶道を通して伝えたいことはたくさんあります。小・中学生は正座や作法に不慣れでは、と心配しましたが、始めると驚くほど集中し、けいこに励んでくれています。また、お茶のいただき方や点前はもちろん、掛け軸や茶花にも意欲的。伝統と文化に恵まれた笠間では生まれた子どもたちならではの感性だと思っています。



伝統文化を学ぶ、ちびっ子茶道家

『環境学習』

環境保護を考える箱田小の児童

昨年度から始まった「エコビジット・プロジェクト」。ごみの減量や環境の浄化などを推進するこの事業に、今年度は箱田小学校の児童が取り組んでいます。

10月14日には、環境学習の一環として、5年生児童25人が、片庭川にうなぎやたなぎなどの稚魚約130匹を放流しました。

また児童たちは、「ひめはるタイム」と題して、「これだけの箱田の自然をエコ箱フューチャー守り隊」をテーマに、総合学習の時間を活用し、豊かな自然環境を守るための生活スタイルの調査・研究を進めています。来年の2月には、その研究成果が発表されることになっています。

環境学習をサポートしている市環境課には、稚魚の放流後、5年生児童から手紙が寄せられ、初めて触れたうなぎの感触や環境保護の大切さなどが伝えられました。それらの中から2通の手紙をご紹介します。

5年1組

三村 美夕紀さん

初めてお手紙を差し上げます。先週の金曜日はお世話になりました。稚魚（うなぎ）の放流をさせていただいたので、川を汚さないようにしたいと強く思いました。

うなぎの放流で分かったことが一つあります。それは、うなぎは1回海に行って、同じ川に戻ってくるということです。放流をしたのが先週なので、まだ海には行かないと思いますが、川を汚したら、行けなくなってしまうので、一人一



5年1組

中山 陽子さん

人努力して汚さないように気をつけたいと、稚魚の放流をして改めて感じました。稚魚の放流で学んだことを忘れず、にすごしたいです。

本当にありがとうございます。

初めてお手紙を差し上げます。この前は魚の放流という貴重な体験ありがとうございました。私は、うなぎを初めてさわってとてもうれしかったです。さけなどの放流は、教科書などで見たけれど、実際放流すると、すぐに終わってしまつて、「もう一度放流したいな」と思いました。だけど、それと同時に「放流した魚が大きくなったところが見てみたいな」と思いました。でも、そのためには、今の自然を守り、そしてもっとより良くきれいな自然を作らないといけないことが分かりました。この体験を通して、環境のことに積極的に取り組んでいきたいと思っています。

また、今年度は、箱田小5年生が環境についてまとめたことを、ポレポレで発表することになったと思います。皆さん、ポレポレに足を運んでください。お待ちしております。

AED

突然の心臓停止

一般市民によるAEDの活用

これまで、医療資格を持つ人たちしか使用が認められなかったAED。しかし、昨年の7月に規制が緩和され、一般の市民でも使用することが可能になりました。笠間消防署では、AEDを使った普通救命講習会を開き、その普及に努めています。

AEDとは、心臓が突然停止した人に除細動（電気ショック）を与え、その生命を救う「自動体外式除細動器」の

略称。救急現場で一般の人でも、簡単に安心して操作できるように設計された機器です。AEDは、傷病者の心臓の



AEDを使った普通救命講習会(笠間消防署)

リズムを自動的に調べて、除細動が必要かどうかを判断し、除細動が必要なときは、具体的な操作方法を音声メッセージで伝える仕組みになっています。そのため、一般の人でも操作することができます。ようになっていきます。

では、AEDを用いた除細動が、救急時にどれほど重要なのでしょうか。心臓停止後、蘇生・社会復帰できる可能性は、1分間に7〜10パーセントの割合で低下していくといわれています。救急車が現場に到着する時間は平均して6分なので、その間何もしないでいると、生存へのチャンスを半分以上も失ってしまうこととなります。もちろん、救急車が到着するまでの間、人工呼吸や心臓マッサージなどの心肺蘇生を続けることはとても重要です。しかし、日本で多い心室細動（心臓のけいれん）を回復させる方法は除細動以外にないため、市民による応急処置法の拡大は、今後大きな意味を持つてきます。笠間消防署で、11月13日に開かれた普通救命講習会では、心肺蘇生（気道の確保、人工呼吸、心臓マッサージ）の手法やAEDによる除細動の実技講習が行われ、消防団員や市民など16人が参加しました。

LPガスをご利用のみなさまへ

ご家庭の安全・安心は、
毎日のチェックから始まります。

安心チェックポイント

- 使っていないガス栓は閉じていますか？ → **しっかり閉める。**
- 閉め切ったお部屋で小型湯沸かし器を使っていますか？ → **必ず換気。**
- 屋外から給排気する燃焼機器は・・・？ → **排気筒は、はずさない、ふさがない。**
- ゴムホースの劣化やはずれはありませんか？ → **古いものは交換、しっかり取り付け。**
- 室内に排気筒のある風呂がまは・・・？ → **煙突はふさがない。**
- ガス漏れ警報機の状態は？ → **コンセントは抜かない。**

地域医療に貢献

永年にわたり、地域医療の発展と公衆衛生の向上に貢献されてきた功績がたたえられ、このほど、佐藤 怜さん（佐藤医院院長・72歳）が旭日小綬章を受章されました。

佐藤さんは、平成10年から16年までの6年間に、茨城県医師会会長として、会の健全な運営、発展並びに事業の推進に尽力されてきました。特に、平成11年9月に東海村のウラン燃料加工施設JCOで発生した臨界事故に際しては、医師会内に災害対策本部

佐藤 怜さんが旭日小綬章を受章

を設置し、先陣を切って速やかな対応を促したほか、その後の緊急被爆医療体制を大幅に強化するなど、その功績には誠に大きなものがあります。一方、小児救急医療体制の整備や、県医療審議会会長として保健医療提供体制の充実を図るなど、県民の健康水準向上にも尽力されてきました。

また、笠間市の学校医として、40年間にわたり、児童・生徒の健康管理に取り組み、その温厚かつ明朗な人柄から、多くの市民に慕われています。



勲章を胸にする佐藤さん

華麗なテクニクを披露 関東甲信越競技ダンス選手権大会



10月30日、市民体育館で関東甲信越競技ダンス選手権と東部総局公認D級・ノービス級競技大会が盛大に開かれ、1都9県の男女ペア延べ757組が参加しました。笠間市からは、プロの部に久野ダンススクールの久野 四郎・友子さんペアが出場したほか二組が参加。その華麗な演技を披露しました。

中野組石材工業(株)と関東セキスイ工業(株)が、消防功労知事表彰



中野組石材工業の川畑さん



関東セキスイ工業の河合さん

このほど、地域の消防活動に関する功労が評価され、中野組石材工業(株)（稲田・中野喜久夫社長）と関東セキスイ工業(株)（北吉原・福井 正史社長）が、平成17年度消防功労事業所知事表彰を受けました。この表彰は、消防団活動に深い理解を示し、地域防災力の向上に寄与している事業所を対象としたもので、表彰式は、11月10日に県立消防学校（茨城町）で開かれた茨城県消防大会の中で行われました。両事業所に共通するのは、

地域貢献を経営理念の一つとしていること。従業員の消防団活動に深い理解を示し、勤務中の出勤に対して、速やかな対応を促しています。また、消防法を遵守し、自社独自の防火点検マニュアルを運用するなど、従業員の防火意識の高揚にも力を注いでいます。中野組石材工業に勤務する消防団員は4人で、関東セキスイ工業は5人。火災の消火活動や豪雨による水防活動に、昼夜を問わず尽力し、数々の防災活動実績を持っています。

関東地区空手道選手権大会 大塚 健人選手(笠間中)が優勝



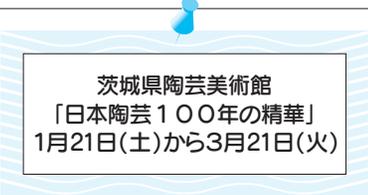
10月30日、群馬県高崎市の浜川体育館で、第30回「関東地区空手道選手権大会」が開かれ、各都県の地区大会上位入賞者から選抜された小学3年生から一般までの男女1,414人が出場。中学3年生男子「形」の部で、笠間中の大塚 健人選手が見事優勝しました。今後も、活躍を期待しています。

1月

平成 18 年
January
むつき
睦月

情報カレンダー



日/曜	行 事	相談	予防接種・健診等	メモ欄
17火 大安		教育 健康 心配 育児	3歳児健診 受付▷ 13:00 ~ 13:10 対象児▷ H14.10.1 ~ 11.10 生まれ	
18水 赤口	ふれあい(心配ごと相談)巡回相談 10:00 ~ 12:00 箱田公民館(☎ 社会福祉協議会) 子育て広場 9:00 ~ 12:00 くるす保育所 遊戯室(☎ 福祉事務所 内線 144)	教育 児童 人権法務 育児	両親学級① 10:00 ~ 12:00 機能アップ教室 9:30 ~ 15:30	
19木 先勝	パソコン講習会(☎ 中央公民館)	教育 育児	骨粗しょう症検診 受付▷ 9:30 ~ 11:00 ※事前に保健センターへお申し込みください。 離乳食教室 受付▷ 9:50 ~ 10:00 対象児▷ H17.9.1 ~ 10.15 生まれ	
20金 友引	0・1・2・3歳のおはなし会 11:00 ~ 11:20 市立図書館2階ホール(☎ 市立図書館) パソコン講習会(☎ 中央公民館)	教育 児童 健康 地域児童	骨粗しょう症検診 受付▷ 9:30 ~ 11:00 ※事前に保健センターへお申し込みください。 破傷風接種 受付▷ 13:00 ~ 13:50 ※3日前までに予約してください。	
21土 先負	子ども体験行事「マナ Be ~サイエンス」 (☎ 中央公民館) ビデオ映画上映会 15:00 ~ 市立図書館2階ホール(☎ 市立図書館)	相談は、下段一覧を ご参照ください。		
22日 仏滅	4・5・6歳のおはなし会 14:00 ~ 14:30 市立図書館1階 おはなしのへや(☎ 市立図書館)		休日救急医 9:00 ~ 17:00 笠間眼科 ☎72-9917	
23月 大安	 <p>茨城県陶芸美術館 「日本陶芸100年の精華」 1月21日(土)から3月21日(火)</p>	教育 児童	1歳6か月児健診 受付▷ 13:00 ~ 13:10 対象児▷ H15.5.26 ~ 7.20 生まれ	
24火 赤口		教育 健康 心配 育児		

●見やすい所にはつてお使いください

相談記号 心配：心配ごと相談(ふれあい相談室)☎0120-66-1134 毎週火曜 13~16時 社会福祉協議会 健康：健康相談 第1~3・5週火・金曜 9
教育：教育相談(中学生までの悩みごと・心の相談)☎73-0710 月~金曜 9~16時 笠間保健サービスセンター(学務課☎内線 261) 歯科：
人権法務：人権法務相談 毎月第3水曜 10~15時 虹の家(総合窓口課☎内線 117) 地域児童：県地域児童相談 奇数月の第3金曜

問合せ先 ◎市役所 ☎72-1111 ◎保健センター ☎72-7711 ◎総合公園管理棟 ☎72-9330 ◎下水道組合
(市外局番) ◎中央公民館 ☎72-2100 ◎清掃センター ☎74-3800 ◎市民体育館 ☎72-2101 ◎広域斎場
0296 ◎市立図書館 ☎72-5046 ◎たらざき保育所 ☎72-0254 ◎くるす保育所 ☎72-0563 ◎いなだ保育所



資源物（紙類）回収にご協力をいただき、ありがとうございます。

☆ 10月の回収量は、53,490kgで、内訳は次のとおりです。

新聞紙 19,480kg、雑誌類 23,060kg、段ボール 10,950kg

☆ごみ減量のため、今後ともよろしく願います。《環境課》

予防接種・健診等の実施場所は、表示がある場合を除き、すべて保健センターです。

相談は、一覧表をご参照ください。

●見やすい所にはってお使いください

日/曜	行事	相談	予防接種・健診等	メモ欄
9月 先負 成人の日			休日救急医 9:00 ~ 17:00 下田整形外科 ☎73-0858	
10火 仏滅	笠間工芸の丘 「第2回 人にやさしい器展」 1月2日(月)から22日(日)	教育 健康 心配 育児		
11水 大安	子育て広場 9:00 ~ 12:00 くるす保育所 遊戯室 (☎ 福祉事務所 内線 144)	教育 児童 育児	BCG接種 受付▷ 13:00 ~ 13:30 ※3日前までに予約してください 機能アップ教室 9:30 ~ 15:30	
12木 赤口		教育 育児	ひだまり(精神デイサービス) 10:00 ~ 15:00	
13金 先勝		教育 児童 健康 歯科		
14土 友引	ビデオ映画上映会 15:00 ~ 市立図書館2階ホール (☎ 市立図書館) パソコン講習会 (☎ 中央公民館)		相談は、下段一覧を ご参照ください。	
15日 先負	第43回 県下中学校交歓笠間市駅伝大会 芸術の森公園 (☎ 総合公園管理棟) 4・5・6歳のおはなし会 14:00 ~ 14:30 市立図書館1階 おはなしのへや (☎ 市立図書館) パソコン講習会 (☎ 中央公民館) パン作り(ピロシキ)教室 (☎ 中央公民館)		休日救急医 9:00 ~ 17:00 佐藤医院 ☎72-0032	
16月 仏滅		教育 児童		

9 ~ 12時 第4火・金曜 13 ~ 16時 保健センター 児童：家庭児童相談 月・水・金曜 13 ~ 17時(福祉事務所 ☎内線 330)

歯科相談 第2金曜 9 ~ 11時 第4金曜 13 ~ 16時 保健センター 育児：児童相談 火・水・木曜 9 ~ 16時 各保育所

10 ~ 16時 保健センター (福祉事務所 ☎内線 142 要予約)

☎78-0851
☎72-7011
☎74-2304

▷ 社会福祉協議会 ☎73-0084
▷ 観光協会 ☎72-9222
▷ 笠間焼協同組合 ☎73-0058

▷ 笠間工芸の丘 ☎70-1313
▷ 茨城県陶芸美術館 ☎70-0011

▷ 笠間クラインガルテン ☎70-3011
▷ 笠間日動美術館 ☎72-2160
E-mail ▷ info@city.kasama.ibaraki.jp

1月

平成 18 年
January
むつき
睦月

情報カレンダー



日/曜	行事	相談	予防接種・健診等	メモ欄
1日 先勝 元旦			休日救急医 9:00 ~ 17:00 神里医院 ☎72-0177	
2月 友引 振替休日	彩初市（いろどりはついち）5日まで 笠間工芸の丘（☎笠間焼協同組合 73-0058） 市サッカー協会長杯新春市民サッカー大会 芝生スポーツ広場（☎総合公園管理棟）		休日救急医 9:00 ~ 17:00 粟屋医院 ☎72-1567	
3火 先負			休日救急医 9:00 ~ 17:00 笠間耳鼻咽喉科 ☎73-0111	
4水 仏滅	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>かさまの交通安全標語</p> <p>㊦…かならず止まろう 赤信号</p> <p>㊧…酒酔い運転 絶対禁止</p> <p>㊨…まさかのために シートベルト</p> </div>	教育		
5木 大安		教育 育児	ひだまり（精神デイサービス） 10:00 ~ 15:00	
6金 赤口	0・1・2・3歳のおはなし会 11:00 ~ 11:20 市立図書館 2階ホール（☎市立図書館） 市立図書館「冬休みイベント かるた大会」 市立図書館（☎市立図書館）14:00 ~ 15:00	教育 児童 健康	献血 10:00 ~ 16:00 笠間ショッピングセンターポレポレ	
7土 先勝	ビデオ映画上映会 15:00 ~ 市立図書館 2階ホール（☎市立図書館）			
8日 友引	成人式 受付▷ 10:00 ~ 中央公民館 大ホール（☎生涯学習課 内線 273） 4・5・6歳のおはなし会 14:00 ~ 14:30 市立図書館 1階 おはなしのへや（☎市立図書館）		休日救急医 9:00 ~ 17:00 関医院 ☎72-1382	

●見やすい所にはつてお使いください

相談記号 心配：心配ごと相談（ふれあい相談室）☎0120-66-1134 毎週火曜 13~16時 社会福祉協議会 健康：健康相談 第1~3・5週火・金曜9
教育：教育相談（中学生までの悩みごと・心の相談）☎73-0710 月~金曜 9~16時 笠間保健サービスセンター（学務課☎内線 261） 歯科：
人権法務：人権法務相談 毎月第3水曜 10~15時 虹の家（総合窓口課☎内線 117） 地域児童：県地域児童相談 奇数月の第3金曜

問合せ先 ◎市役所 ☎72-1111 ◎保健センター ☎72-7711 ◎総合公園管理棟 ☎72-9330 ◎下水道組合
(市外局番) ◎中央公民館 ☎72-2100 ◎清掃センター ☎74-3800 ◎市民体育館 ☎72-2101 ◎広域斎場
0296 ◎市立図書館 ☎72-5046 ◎たらざき保育所 ☎72-0254 ◎くるす保育所 ☎72-0563 ◎いなだ保育所

税等納期限

1月31日(火) 市県民税……………第4期分
国民健康保険税……………第8期分

予防接種・健診等の実施場所は、表示がある場合を除き、すべて保健センターです。
相談は、一覧表をご参照ください。

18年2月	日	月	火	水	木	金	土	
					1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11	
	12	13	14	15	16	17	18	
	19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28						

●見やすい所にはつけてお使いください

日/曜	行事	相談	予防接種・健診等	メモ欄
25水 先勝	子育て広場 9:00～12:00 くるす保育所 遊戯室 (☎ 福祉事務所 内線 144)	教育 児童 育児	両親学級② 10:00～12:00 機能アップ教室 9:30～15:30	
26木 友引	笠間工芸の丘「桃宴」 1月26日(木)から3月5日(日)	教育 育児	6～7か月児健診 受付▷13:20～13:30 対象児▷H17.6.16～7.25生まれ	
27金 先負		教育 児童 健康 歯科		
28土 仏滅	子ども放送局 (☎ 中央公民館) 子ども体験行事「どんぐり学校」～パティシエ入門～ (☎ 生涯学習課 内線 272) ビデオ映画上映会 15:00～ 市立図書館2階ホール (☎ 市立図書館) 女性も男性もいきいき のびのびセミナー閉講式 13:30～15:30 中央公民館2階会議室 (秘書企画課 ☎ 内線 223)			
29日 先勝	第47回市民囲碁・将棋大会 (☎ 中央公民館)		休日救急医 9:00～17:00 河村医院 ☎72-2121	
30月 友引	【総合窓口課・税務課】 毎週木曜日は、午後7時15分までご利用いただけます。 延長時間内は、各種証明書の発行など、通常の業務を行いますので、どうぞご利用ください。	教育 児童	2歳児歯科健診 受付▷13:00～13:10 対象児▷H15.10.22～12.2生まれ	
31火 先負		教育 健康 心配 育児		
【2月の予防接種】 〔BCG接種〕 8日(水)				

9 ～12時 第4火・金曜 13～16時 保健センター 児童：家庭児童相談 月・水・金曜 13～17時(福祉事務所☎内線330)
歯科相談 第2金曜 9～11時 第4金曜 13～16時 保健センター 育児：児童相談 火・水・木曜 9～16時 各保育所
10～16時 保健センター (福祉事務所 ☎ 内線 142 要予約)

☎78-0851 ▷社会福祉協議会 ☎73-0084 ▷笠間工芸の丘 ☎70-1313 ▷笠間クラインガルテン ☎70-3011
☎72-7011 ▷観光協会 ☎72-9222 ▷茨城県陶芸美術館 ☎70-0011 ▷笠間日動美術館 ☎72-2160
☎74-2304 ▷笠間焼協同組合 ☎73-0058 E-mail ▷ info@city.kasama.ibaraki.jp

『農力』を発見しよう！ カントリーウォーキング2005

10月30日、笠間の豊かな自然を舞台に、「芸術の里ウォーキングで農力発見」と題して、カントリーウォーキング（主催▽県・県土地改良事業団体連合会）が開かれました。日本市民スポーツ連盟が認定するこの大会は、ウォーキングを通して、農業や農村の多面的機能を知ってもらおうと行われたもので、市内外から約300人が参加しました。

コースは、市役所を発着点に、笠間土地改良区の水田地帯、笠間芸術の森公園、笠間稲荷神社などを巡る約13キロメートルの行程。5班に分かれてウォーキングする各班には、笠間ふるさと案内人が同行し、途中の観光名所などが紹介されたほか、米栖の笠間土地改良区では、揚水機場の説明会が開かれるなど、多彩な催しも織り込まれました。



ウォーキングの途中、揚水機場の説明を聞く参加者の皆さん

北関東自動車道「唐桶山トンネル」

からおけやま

（下り線）が貫通

東日本高速道路（株）関東支社が建設を進めている北関東自動車道の茨城區間で、このほど、本戸地内の唐桶山トンネル下り線（延長約1.1キロメートル）が貫通し、11月1日、「唐桶山トンネル貫通式」が行われました。

北関東自動車道は、群馬県高崎市で関越自動車道から分岐し、東北自動車道・常磐自動車道と連結しながら、ひたちなか市に至る全長約150キロメートルの高速道路。笠間市周辺では、（仮称）岩瀬

インターチェンジで国道50号に接続するほか、福原地内の（仮称）笠間インターチェンジで主要地方道土浦笠間線に接続。また、水戸方面に向けて供用開始している友部インターチェンジに接続されます。

下り線貫通に要した期間は約10か月。式典は、磯市長や工事発注者、茨城県の関係者による貫通発破の爆音とともに幕を開け、貫通を祝う数々の行事が行われたほか、今後の工事の安全と北関東自動車道の早期完成を祈念しました。



貫通発破のボタンを押す磯市長(中央)と工事関係者

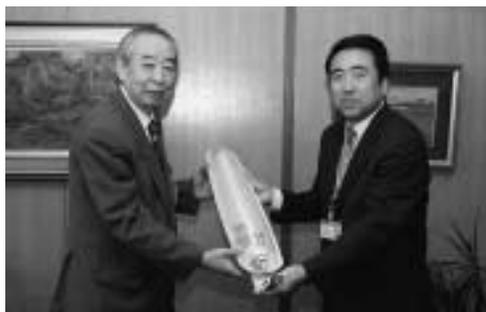
秋の高齢者ゲートボール大会 180人が好プレー



11月2日、市総合公園の芝生スポーツ広場で、第18回笠間市ゲートボール連合会秋季大会が開かれ、25チーム・180人が熱戦を展開しました。

優勝：福原チーム
準優勝：荒牧チーム
敢闘賞：さくら（中地原）チーム
敢闘賞：手越チーム

明るいまちづくり 東京電力(株)が防犯灯を寄贈



このほど、東京電力(株)下館支社から、防犯灯10基が寄贈され、11月11日、笠間営業センターの松村所長から磯市長に手渡されました。市では今後、明るく住みよい環境づくりに活用させていただきます。ご希望の際は、地区の区長さんを通して、総務課（内線251、252）へお申し込みください。

@ 消防署だより

緊急消防援助隊 関東ブロック合同訓練を開催

10月29日と30日の二日間、水戸市内で、関東ブロック1都9県の緊急消防援助隊188隊・総勢666人による合同訓練が行われました。

この訓練は、茨城県を震源とする直下型地震が発生し、水戸市において震度6強を観測したという想定で行われたもの。訓練第一日目には、参集訓練や野営訓練などが行われ、参集訓練では、笠間市総合公園を進出拠点にして、栃木県隊14部隊と群馬県隊15部隊が集結した後、笠間署員の誘導によって、訓練会場（県庁周辺）へ向かいました。



二日目は、消火・救助・救急等の総合的な訓練が、水戸市内の3か所の会場で行われました。第一会場では、倒壊家屋からの救出や応急手当の訓練が行われ、第二会場では、地震によって走行中の列車が脱線し、列車内に負傷者が多数発生したという想定の下、消防隊とJR職員によ

る救助訓練が行われました。このほか、テロや土砂災害など、多様化する災害に備え、各都県の緊急援助隊が最新技術を駆使して、連携した訓練を実施し、今後の緊急援助隊の技術の向上に努めました。

◇◇◇◇◇

10月18日、ひたちなか市総合運動公園陸上競技場を中心に、第21回茨城県消防職員駅伝競走大会が行われました。

この大会には、県内22の消防本部から25チームが参加し、雨の中、8人がたすきをつなぎ、41・76キロメートルのタイムを競い合いました。

当消防本部は6位に入賞。また、3選手が大会5回出場（10年間）で表彰されました。年間を通し、勤務明けに笠間芸術の森公園で練習してきた成果が発揮できたと思います。



みんなでトライアングル ②7

「男共共同参画を進めよう」

《ハーモニーフライトいばらきに参加して》

田村 幸子さん（笠間）

9月21日から10月1日まで11日間、茨城県主催の「ハーモニーフライト」の一員として、オランダ・スウェーデン・フランスの3か国に研修に行かせていただきました。

新しい茨城づくりのために公募された女性28人が、寝食を共にしながら、すばらしい交流をさせていただきました。

もちろん、毎日が感動と発見の連続で、私自身の大きな習得となり、新たなエネルギーをいただくことができました。

オランダでは、8歳以下の子どもへの教育に力を入れており、少子化対策も進んでいました。『子どもは親が見るもの』という思想が強く、子育てでも介護も他人任せにしない女性が多いことに感心させられました。反面、ストレスを持つ女性が増加している事実、男女共同参画の更なる推進が急務だと思いました。

水と森に囲まれた美しい国、スウェーデン。環境保護を自らの責任とする人々、太陽光エネルギー、バイオや水蒸気

で走る電車やバスなどに、環境に対する配慮が伺えました。しかし、男女機会均等世界一となり、市・国の議員数が男女半々、ストックホルムの職員の74%が女性であるにもかかわらず、労働市場における性差や課題も残っていました。

最後の訪問国フランス。パリ郊外では、小学6年生から中学3年生を対象に、市長や市議会議員、市の職員が一体となり、生命の尊重を根本に、生きていくために必要な教育を実践していました。学校内でいじめや暴力のないことに、私たち大人の学ぶべき課題がたくさんあったと思います。



パリ、コラージュ・フランソワ・ヴィヨン校の校長先生と（一番右が私）

ウォーム・ビズ

～暖房に頼り過ぎず、働きやすく暖かく格好良いビジネススタイル～

環境ウォッチング

環境省では、地球温暖化対策をさらに推進するため、この冬、“寒いときには着る、過度に暖房機器に頼らない”という原点に立ち返り、暖房温度20℃で、“働きやすく暖かく格好良い”ビジネススタイル『WARM BIZ』を呼び掛けています。

暖房時の室温は20℃に！

暖房設定温度を21℃から20℃にした場合、年間で1家庭当たり約25.7kgの二酸化炭素を削減することができます。日本では、年間の暖房日数のほうが冷房日数よりも多く、外気温と室温との差が大きいため、冷房設定温度を27℃から28℃にした場合の年間約5.9kg削減に比べ、約4.4倍の削減効果があります。

WARMBIZ

ウォームビズ ポイント集(環境省)は、
<http://www.team-6.jp/knowledge/policy.html#WARMBIZ01>

朝、起きたときから「WARM BIZ」は始まる

朝食をしっかり食べる



時間がないときは温かいスープを



体の温まる食品を(根菜、生姜など)



陽が落ちたらカーテンを



お風呂で身体の芯まで温める



- 冷え性に効く『足浴』
- 湯冷め防止に、パジャマの上には1枚はおる



まちづくり教室

活動情報

No.51

今年もイルミネーションの点灯を行っています！

私たちは、市役所職員で構成するグループで、「交流」をテーマに活動をしています。市役所敷地内でのイルミネーションは今年で5回目となり、冬の風物詩として定着してきたかなと思います。ご覧になったことはありませんか？今年度は、現笠間市最後の点灯ですので、今までよりグレードアップさせ、友部町・岩間町との合併までのカウントダウンも企画しています。ぜひ一度、見に来てください。点灯時期▼平成18年3月18日までの午後5時～10時



寄稿▼まちづくり教室生徒会
 まちづくり教室七七番地

健康アドバイス 54 保健センター

《8020(ハチマルニイマル)を目指して》

8020運動とは、「80歳になっても自分の歯を20本以上保とう」という運動です。20本以上の歯があれば、ほとんどの食べ物、よくかんでおいしく食べることができ、健康的な生活を送ることができるからです。

歯を失う主な原因は、老化ではなく、「虫歯」と「歯周病」です。虫歯は、家(建物)の部分である歯を壊してしまう病気、歯周病は、土台である歯ぐきを壊してしまう病気といえます。どちらも、歯垢(プラーク)の中の細菌が最大の原因です。

*虫歯・歯周病は生活習慣病

虫歯や歯周病は、歯磨きの習慣を守れば予防できる病気です。予防は簡単で、口の中の衛生に注意して、毎日きちんと歯磨きをすることです。

*歯磨き(ブラッシング)のポイント

①歯ブラシの毛先を軽く、そして歯に直角に当て、左右に細かく1・2本分の歯の幅で振動させる。
 ※歯周病の予防には、歯ブラシを歯と歯ぐきの境目に向け、45度に当てて磨くと効果的です。

②食後の歯磨きが効果的。特に、夜の歯磨きは丁寧に！
 ③自分に合った、よい歯ブラシで磨く。

※毛束の部分(植毛部)は小さめのものを選ぶ。

※1か月に一度は、新しい歯ブラシに取り替える。毛先の広がつた歯ブラシは、歯垢がうまく落とせません。

④歯ブラシ以外の清掃用具を上手に使用する。

※デンタルフロス(糸ようじ)

※歯間ブラシ

いつまでも、自分の歯でおいしくかんで食べ、健康で楽しい毎日を送れるよう、正しい知識と正しいブラッシング法を身に付けて、実践していきましょう。

《笠間市歯科医師会》

人口と世帯

10月末日現在(前月比)

人口	29,889人(-13)
男	14,598人(-14)
女	15,291人(+1)
世帯数	10,061戸(+17)

※住民基本台帳による

成人式は、
来年1月8日(日)に行います。



飲酒運転・無謀運転
ゼロのまちづくり

お酒を飲む機会が増える年末年始。お酒を飲んだときは、絶対に運転しないよう、本人はもちろん、家族や同僚、友人、飲食店など、周囲の人も注意してあげましょう。

飲酒運転の罰則規定(道路交通法)

◆酒酔い運転▽三年以下の懲

役又は五〇万円以下の罰金

◆酒気帯び運転▽一年以下の

懲役又は三〇万円以下の罰金

◆酒気帯び検査の拒否▽三〇万円以下の罰金

問合せ先▼県生活文化課安全
なまちづくり推進室 ☎02
9(301)2842

青色申告特別控除の
改正について

平成16年度の税制改正により、簡易な簿記の方法で記帳している方に、一定の要件の下で認められていた45万円の特別控除が廃止されました。

この改正は、平成17年分の所得税から適用されますので、簡易な簿記の方法で記帳されている方の青色申告特別控除は10万円となります。ご注意ください。

なお、税務署では、消費税の申告に必要な記帳や決算の方法、請求書の保存方法などについての問合せにお答えするため、「消費税相談窓口」を設けていますので、気軽にご相談ください。

問合せ先▼水戸税務署個人課
税第一部門 ☎029(23
1)4211

税理士による
還付申告無料相談

次の方々のうち、少額な還付申告相談及び申告書作成を無料で行いますので、最寄りの税理士事務所へ事前に電話連絡の上、お出掛けください。
①年金を受けられている方

②給与所得者で、医療費控除を受けようとする方
③年の途中で退職又は就職された方

相談日▼平成18年2月13日(月)と14日(火)

事前連絡受付時間▼午前9時30分～午後4時

問合せ先▼関東信越税理士会
水戸支部事務局 ☎029(2
21)8786

自動車税の納付は
簡単便利な口座振替で

自動車税の口座振替納税は、電気やガスなどの公共料金と同じように、納税者の指定した金融機関の口座から振替日(自動車税の納期限の日)に自動的に納税される制度です。

口座振替の申込手続は、県税事務所又は金融機関にある口座振替依頼書に記載押印して、県内の金融機関(郵便局を除く)に提出するだけです。来年2月までに申し込むと、翌年度の自動車税から口座振替になります。

問合せ先▼水戸県税事務所
☎029(221)6768

労災保険未加入の事業主に
対する費用徴収制度を強化

労働者を一人でも雇っている事業主は、労災保険に加入しなければなりません。

11月1日から、加入手続をしていない事業主に対する費用徴収制度が強化され、手続を怠っていた期間中に労災事故が発生した場合、さかのぼって保険料を徴収するほか、労災保険から給付を受けた金額の100パーセント又は40パーセントを事業主から徴収することになりました。

問合せ先▼茨城労働局 ☎02
9(224)6211
<http://www.mhlw.go.jp>

労災保険制度に関する
無料相談

労災保険情報センターでは、厚生省の委託を受けて、労災保険制度の相談を無料で受け付けています。秘密は厳守します。気軽にご相談ください。

問合せ先▼(財)労災保険情報

製造事業所の皆さんへ

～統計調査にご協力ください～

平成17年工業統計調査を、12月31日現在で行います。調査の実施に当たっては、本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。

なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確なご記入をお願いします。



問合せ先：秘書企画課統計担当
TEL 内線223

国の教育ローン

報センター(水戸市泉町)
☎029(228)1371
FAX 029(228)1373
フリーダイヤル▽0120
(244)280

「国の教育ローン」は、高校や大学、短大、専修学校などの入学者や在学者が利用できる、公的な融資制度です。
融資額▼一人200万円以内
返済期間▼10年以内(在学期間内で元金の据置が可能)
返済方法▼毎月元利均等返済(ボーナス併用が可能)
利率▼年1・55%(固定)
※平成17年11月10日現在
問合せ先▼国民生活金融公庫
水戸支店 ☎029(221)
7137

年末年始の市役所等の業務案内

施設名	日 付		12月				1月			
	28	29	30	31	1	2	3	4		
市役所		休	休	休	休	休	休	休		
保健センター		休	休	休	休	休	休	休		
クラインガルテン		休	休	休	休	休	休	休		
中央公民館	休	休	休	休	休	休	休	休		
市立図書館	休	休	休	休	休	休	休	休		
市民体育館・武道館	休	休	休	休	休	休	休	休		
総合公園	休	休	休	休	休	休	休	休		
ごみの収集				休	休	休	休			
エコフロンティアかさま (ごみの持込み)				休	休	休	休			
清掃センター (資源物の持込み)				休	休	休	休			
広域斎場やすらぎの森				休	休	休	休			
福祉バス「そよかぜ」			休	休	休	休	休			
笠間市社会福祉協議会			休	休	休	休	休			
笠間市観光協会			休	休	休					
シルバー人材センター		休	休	休	休	休	休			

※戸籍届出(死亡届・出生届・婚姻届)は、休業日でも市役所当直者が受け付けます。

年末年始のし尿のくみ取りと浄化槽の清掃

年内の予約受付は
12月20日(火)までです

休業期間：12月29日～1月3日
※1月4日以降の業務について、年内の予約は12月28日(水)まで受け付けます。

年末年始の時期には、し尿くみ取り、浄化槽清掃の申込みが殺到します。ご自宅の状況を把握し、早めに予約の申込みをしてください。特に、浄化槽の清掃予約はお早めをお願いします。
申込み・問合せ先／

ハクアイ社：TEL 72-6670
三栄社：TEL 74-2366

●軽油は県内で買いたしましょう

バスやトラック・ダンプカーなどの燃料である軽油には、1リットルにつき32円10銭の軽油引取税がかかっています。軽油引取税は、軽油を購入した販売店(納入地)の所在する都道府県の収入となり、道路整備に使われています。
問合せ先▼水戸県税事務所課
税第三課 ☎029(221)4860

●ボイラー技能講習会

小規模ボイラー取扱技能講習
日時▼平成18年1月28日(土)・29日(日)午前9時～午後5時
会場▼茨城県J A会館(水戸市)
費用▼1万8000円(受講料とテキスト代)
受付期間▼平成18年1月10日(火)～12日(木)

●ボイラー実技講習

日時・会場／
学科▼2月1日(水)・2日(木) 午前9時～午後5時(茨城県J A会館)
実技▼2月5日(日)・6日(月)・11日(土)・18日(土)のいずれか一日(会場の指定あり)
費用▼1万2200円(受講料とテキスト代)
受付期間▼平成18年1月17日

申込み・問合せ先▼日本ボイラ協会茨城支部 ☎029(225)6185 FAX 029(225)6509

●ハンセン病療養所入所者等に対する補償金制度

ハンセン病療養所入所者等に対する補償金を未請求の方は、期限までに請求ください。
請求期限▼平成18年6月21日(金)支給対象者▼平成8年3月31日までに国立ハンセン療養所等に入所されていた方
補償金をお支払いできない方
①既に補償金を受けられた方
②ハンセン病に関する裁判上の和解が成立している方
③平成13年6月22日において生存されていない方
問合せ先▼厚生労働省健康局疾病対策課 ☎03(5253)1111

●「交通遺児の会」書道コンテストの作品を募集

応募資格▼自動車事故で、保護者が死亡又は重度の後遺障害者となった家庭の小・中学生及びその家族等
課題／
小学1・2年生▽こころ
小学3・4年生▽思いやり
小学5・6年生▽日本の四季
中学生▽雄大な自然

募集期間▼12月10日(土)～平成18年1月20日(金)

応募方法▼未発表作品一人1点とし、書初め用紙に縦書きして、住所・氏名・学校名・学年・年齢を明記した応募用紙とともに次へ郵送。
郵送・問合せ先▼〒310-0026水戸市泉町3-1-28独立行政法人自動車事故対策機構茨城支所 ☎029(226)0591

●県立産業技術短期大 学校の学生を募集

科目▼情報通信科・情報処理科
定員▼各課とも15人程度
受付期間▼12月19日(月)～平成18年1月17日(金)
試験日▼平成18年1月24日(火)
問合せ先▼県立産業技術短期大 学校 ☎029(269)5500

●県立筑西産業技術専門学院の学院生を募集

科目▼溶接科(一般コース)
訓練期間▼1年間
定員▼20人(推薦入学を含む)
受付期間▼平成18年1月27日(金)～2月28日(火)
試験日▼3月7日(火)
問合せ先▼〒308-0847筑西市玉戸1336-54茨城県立筑西産業技術専門学院 ☎0296(24)1714

図書館活用術

図書館では、市内の小・中学校の授業をサポートするため、授業で使用する資料を提供しています。授業に必要な資料が学校図書館にない場合、学校の先生が、「図書館資料取置申込用紙」に記入し、図書館にFAXします。その後、担当職員が所蔵を確認し、資料をそろえて貸出しをします。また、授業の中で、図書館を利用して調べものをする課題や宿題を出した場合には、先生方に、事前に調べるテーマを図書館へ知らせていただくようお願いします。

こうしたやりとりは、図書館の資料を有効に活用していただくために必要なものです。調べものの本は、テーマによって所蔵点数がかなり限られています。そのため、いっ

冬休みも 図書館へ行こう!

冬休みイベント

12月23日(金)

《ビデオ上映会》

時間：午前10時30分～11時30分

作品：『まどから★クリスマス』

『クリスマスキャロル』

席数：80席

※どなたでも入場できます。

《おはなし会》

時間：午後2時～2時30分

1月6日(金)

《かるた大会》

時間：午後2時～3時

対象者：小学生30人(先着順)

※詳しくは館内チラシをご覧ください。

冬休みの課題図書

「茨城県冬休み子ども読書感想文と手紙作品コンクール」及び「読書感想画中央コンクール」の課題図書コーナーをつくりました。

おはなし会

0～3歳児クラス(保護者同伴)

日時▼毎月第1・3金曜日の午前11時～11時20分

会場▼2階ホール

12月16日／

『よいしよ よいしよ』

『まどから★おくりもの』

4～6歳児クラス

11月から、毎月第1・3日曜日に市民ボランティアによるおはなし会が始まりました。

日時／

【市民ボランティア】

毎月第1・3日曜日の午後

2時～2時30分

【図書館職員】

毎月第2・4日曜日の午後

2時～2時30分

会場▼1階おはなしのへや

12月18日／

《かたりべの会》

12月25日／

『クリスマス★オールスター』

1月8日／

『ぐりとぐらのおきゃくさま』

1月15日／

『おもちゃぶとん』

《ハートTOハート》

ビデオ映画上映会

土曜日の午後3時から、2階ホールで上映しています。

12月17日／

『風と共に去りぬ①』

12月24日／

『風と共に去りぬ②』

1月7日／

『愛は霧のかなたに』

1月14日／

『ユーガットメール』

※上映作品・開演時間は、変更になることがあります。



☆コラム☆

《南極のペンギン》

図書館で、本などのリクエストができることをご存知ですか。読みたい本が書棚にない場合、リクエスト用紙に記入して出していたら、図書館で購入したり、県立図書館などで購入したり、県立図書館など他の図書館から借りたりして、利用者の皆さんに貸し出しています。

リクエストができるのは、本だけとは限りません。先日、高倉健さんの「南極のペンギン」というCDのリクエストがありました。この作品は、図書としては所蔵していませんでしたが、CDは所蔵していませんでした。調べてみると、健さんの自著を自ら朗読したCDが、非売品として、全国の図書館に寄贈されていることがわかりました。品切れ寸前だったものを、ようやく配布元をつきとめ、入手することができました。「僕の名前は高倉健。映画俳優の仕事をしている…」から始まる朗読、とても渋いですよ。

〈館長 清水 隆〉

問合せ先▼笠間市立図書館

☎(72) 5046

FAX(72) 5743



匠のまつり・ストーンフェスティバル

笠間焼や農産物、御影石の加工製品などが一堂に会した「匠のまつり」と「いばらきストーンフェスティバル」が、11月2日から6日までの五日間、笠間芸術の森公園イベント広場で開催され、約10万5千人の人出でにぎわいました。今年で16回目となる「匠のまつり」（主催▽市観光協会・匠のまつり実行委員会）は、「魯山人になれるまち。かさま」をキャッチフレーズとする秋季観光の大きな目玉。会場を埋めたテント内では、陶芸家や窯元による笠間焼の販売が行われたほか、地元の農産物の販売、あんこう鍋の無料提供など、多彩な催しが繰り広げられました。そして、今年の企画は「食を彩る器『酒器』のオークション」と、キツネの土面コンクール。中央ス

笠間の名産品が一堂に

テージで行われたオークションには、連日、陶芸ファンが押し寄せたほか、ステージ脇には、キツネをイメージした様々な土面が展示され、来場者を楽しませました。一方、今年で7回目となる「いばらきストーンフェスティバル2005」（主催▽茨城県石材業協同組合連合会）では、「いばらきの石」の品質と加工技術の高さをPRしようと、大小様々な石材製品が展示・販売されたほか、日本屈指のグラフィックデザイナーと稲田の石匠が手を組んだ「いなだストーンエキシビジョン」の作品群が展示され、石職人の力量をアピールしました。また、石彫教室や石臼もちつき、石切山脈見学ツアーなどが行われたほか、和太鼓や大道芸が会場を盛り上げました。



地元産「秋の味覚」をPR 笠間クラインガルテン収穫祭



長蛇の列ができた、つきたてお餅の無料サービス

10月22日と23日の二日間、笠間クラインガルテンで収穫祭が開かれました。この催しは、地元産の農産物や「常陸秋そば」をぜひ味わってからおうと行われたもので、生粉打ち十割そばや地元の朝取り野菜、りんご、柿、そして手づくりジャムなどが、通常よりも安く販売されました。会場では、農産物の販売に合わせて、フリーマーケットや子どもを対象とした各種イベントが行われたほか、同施設で農作業を楽しむ皆さん（ガルテナー）が育てた野菜の自慢大会が行われました。また、一日2回限定で行われた「餅つき大会」では、つきたてのお餅が無料で提供され、来場者の長蛇の列ができました。

見て見て。すごく大きいよ！ 園児たちがさつまいも掘りに挑戦



稲田幼稚園(10月24日)



笠間幼稚園(10月25日)

♪このかわいい笑顔に
パパもママもメロメロです。
—パパ・ママ—
◆写真を送ってください。
写真の裏に、お子さんのお名前(ふりがな)・生年月日・住所・電話番号を書いて、広報広聴Gへ。メッセージもお忘れなく。
【応募時に、おむね3歳まで】



★福原・大塚 梨^り愛^な ちゃん
平成17年5月19日生まれ

わが家・わがまちのだから
わが家・わがまちのだから

*** 笠間市民憲章 *** この誇りある郷土を愛し、よりよい明日を求めて。
◇自然を愛し、美しいまちにしよう。 ◇健康で働き、豊かなまちにしよう。 ◇教養と文化を高め、明るいまちにしよう。
◇思いやりを深め、温かいまちにしよう。 ◇きまりを守り、住みよいまちにしよう。(昭和53年8月1日制定)

